



第19-29号

2019年6月20日

10メートルを超える新宿西口エリア最大級のデジタルサイネージ 「新宿駅デジタルウォール」による広告配信を開始 ～ 既存サイネージと併せて、より戦略的な情報配信を実現します ～

小田急電鉄株式会社（本社：東京都新宿区 社長：星野 晃司）は、当社新宿駅西口地下コンコース外に、デジタルサイネージ（LEDビジョン）を設置し、2019年7月1日（月）より広告配信を開始します。

今般導入する「新宿デジタルウォール」は、横10.24×縦1.92メートルで新宿西口エリア最大級の規模であり、従来型にはない技術として「天気や気温などの環境情報等と連動した配信機能」を有し、順次「IPカメラによりお客さまの属性や流動等の計測機能」を取り入れる予定です。これにより、お客さまへ提供すべき情報をリアルタイムに発信することや、広告の内容がどのような方々に届いているのかを分析することが可能となります。

また、これまでも、当社新宿駅西口や南口にデジタルサイネージを設置してきましたが、今後は「新宿駅デジタルウォール」と広告内容を連動させることができるため、新宿エリアで一体的な広告展開も可能となります。

新宿駅は、1日のご利用人数が約350万人※と世界最大規模のターミナルであり、常時お客さまでにぎわっていることから、広告出稿ニーズが非常に高いエリアです。

引き続き、より多くのお客さまがご利用になる駅特性を踏まえた広告展開を推進していきます。

※2018年度鉄道各社合算数値



新宿駅デジタルウォール（赤点線内 イメージ）

「新宿駅デジタルウォール」の概要は、下記のとおりです。

記

- 1 名 称 新宿駅デジタルウォール
- 2 サ イ ズ H1, 920×W10, 240mm(横型LEDデジタルサイネージ)
※最大3分割での表示も可能
- 3 設 置 場 所 小田急線新宿駅 西口地下コンコース外
- 4 配 信 開 始 日 2019年7月1日(月) ※6月18日(火)から試験配信済
- 5 お 問 い 合 わ せ 株式会社小田急エージェンシー 交通・メディア局 交通広告部
☎ 03-3346-9991

以 上